

全長4.1km

平成記念橋
(起点)

2.8k

平戸橋

1.3k
➔

勘八水管
(終点)


見どころ

●お釣り土場

釣り師たちが鮎釣りのポイントとして、越戸土場(問屋土場)付近の瀬を「お釣り土場」と呼んでいたことが名前の由来のようです。

●波岩

平戸橋の少し下流に、「波岩」と呼ばれる花崗岩の大岩があります。昔々、洪水があったときに弁天様が上流からこの大岩に流れ着き、帯のあとが白い模様になったと言い伝えられています。

●平戸橋公園

平戸橋いこいの広場と民芸館の間の川辺が公園として整備されています。春には桜、秋には紅葉が人々の目を魅了します。

●豊田市民芸館

民芸運動の創始者、柳宗悦ゆかりの日本民藝館が改築するとき、豊田市が建物の一部を譲り受け、昭和58年に開設しました。「衣・食・住」に関する資料展示を中心に、民芸の啓発・調査・研究・資料収集をすすめています。

●前田公園

昭和9年、実業家前田栄次郎氏により建設されました。民芸館北側の100段余りの石段をのぼります。

●勘八水管橋

長さは140m、水面からの高さは40m。
橋の上からは勘八峡が一望できます。



ウォーキングの注意

- 長い距離・時間を歩くときは水分補給を忘れずに。
- 無理せず自分の体調に合わせて歩きましょう。
- ゴミはお持ち帰りください。
- 住宅の近くでは静かに歩きましょう。